



あけまして
おめでトン!

大船渡市PRキャラクター
「おおふなトン」

謹賀新年



大船渡市長
戸田 公明

令和4年の年頭にあたり、謹んで新年のあいさつを申し上げます。

東日本大震災の発生から11年目を迎える今日に至るまで、一日も早い復旧・復興に向け、復興計画事業を最優先に取り組んでまいりました。この間、国内外からの多大なるご支援、市民の皆様のご理解とご協力をいただきましたことに、深く感謝申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症対策におきましては、感染症対応で多大なるご尽力をいただいている医療関係者の皆様を始め、感染防止にご協力いただいております市民の皆様に深く感謝申し上げますとともに、引き続き、感染防止対策への取り組みに、ご理解とご協力をお願いいたします。

全国的に感染者は低い水準が続いていますが、新たな変異株の発生など予断を許さない状況が続いており、地域経済や市民生活を守るために感染症の波を回避しながら、柔軟かつ迅速に施策を講じていく必要があります。

一方、人口減少の進行が地域のコミュニケーションや経済・社会活動など多方面への影響が懸念される中、地域力の向上に向けた「地区と行政との協働による地域づくりの推進」のほか、さまざまな分野で「生産性の向上」を図り、市民所得の維持・向上につなげていくなど、持続可能なまちづくりを進めることが重要であります。

このことから、本年におきましては、目指すべき将来都市像を「ともに創る やすらぎに包まれ 活気あふれる 三陸のにぎわい拠点 大船渡」とする新たな総合計画の下、当市におけるまちづくりの主要課題に的確に対応してまいります。

特に、水産業を始めとする地場産業の振興、観光客の誘致や各種イベントの開催による交流人口と当市にゆかりのある関係人口の拡大などを通じて、「活気のあるまち」を目指します。また、医療・福祉・介護を始め、日常生活を送る上で安心・安全がしっかりと確保された「やすらぎのあるまち」、さらには、安心して働くことができ、家庭を築き、子どもを産み育て、「生涯暮らし続けられるまち」の実現に向け、全力で取り組んでまいりますので、今年一年も市民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

結びに、市民の皆様のご健康とご多幸、そして、今年一年が皆様にとりまして実り多い素晴らしい年となりますことをご祈念し、年頭のあいさつといたします。